

剣道七段および六段審査会（愛知）要項

1. 期 日

(1) 七段審査会

- ① 令和8年5月9日（土）
- ② 受付開始・終了および審査開始時刻
 - ア. 57歳以上（57歳含む）
受付時間 午前9時～午前9時30分まで
審査開始 午前10時（予定）
 - イ. 56歳以下（56歳含む）
受付時間 午前11時30分～12時まで
審査開始 57歳以上実技審査終了後

(2) 六段審査会

- ① 令和8年5月10日（日）
- ② 受付開始・終了および審査開始時刻
 - ア. 51歳以上（51歳含む）
受付時間 午前9時～午前9時30分まで
審査開始 午前10時（予定）
 - イ. 50歳以下（50歳含む）
受付時間 午前11時30分～12時まで
審査開始 51歳以上実技審査終了後

※本審査会につきましては、高齢の方より受審していただくことになりましたので、受付時間・年齢を確認のうえ、間違いのないようご参加ください。

※受付終了後は、審査の進行上、一切受けません。必ず時間を厳守してください。
また、午前・午後の受審者は入替えて入館しますので、受付時間に合わせて来場してください。

2. 会 場

名古屋市枇杷島スポーツセンター

（愛知県名古屋市西区枇杷島 1-1-2） 電話 052-532-4121

※別紙案内図参照

3. 主 催

公益財団法人 全日本剣道連盟

4. 審査方法

全日本剣道連盟 剣道称号・段級位審査規則、同細則ならびに剣道称号・段位審査実施要領による。

5. 審査科目

七段・六段とも、次による。

(1) 実技

※実技審査においては面マスクまたはシールドを着用してください。

(2) 日本剣道形（実技審査合格者のみ）

※日本剣道形審査において使用する木刀は全剣連で準備します。

6. 受審資格（共通）港区剣道連盟の令和7年度正会員である者

(1) 七段

- ① 令和2年5月31日以前に六段を取得した者。
- ② 令和5年5月31日以前に六段を取得し、年齢満65歳以上で修業年限3年以上経過し、加盟団体会長が許可した者。

(2) 六段

- ① 令和3年5月31日以前に五段を取得した者。
- ② 令和6年5月31日以前に五段を取得し、年齢満65歳以上で修業年限2年以上経過し、加盟団体会長が許可した者。

※「港区剣道連盟の令和7年度正会員であるもの」

7. 年齢基準

審査日の当日（七段は令和8年5月9日、六段は令和8年5月10日）とする。

8. 申 込 み

- (1) 申込方法 受審を希望する者は、登録団体を通じて申込むこと。
加盟団体会長は、申込者を一括して本連盟会長宛に送付すること。
なお、個人直接の申込は受理しない。

(2) 申込締切り **令和8年2月19日(木)** (申込申請書等の提出及び審査料納入)

(3) 申込先 〒105-0023 港区芝浦 1-16-1 港区体育協会内
東京都港区剣道連盟

(4) 申込書 審査申込申請書及び審査料納入明細書を提出すること (メール・郵送可)
＜連絡・申込先＞ 港区剣道連盟事務局 メール info@minatoku-kendo.com

9. 審査料 七段 1人 15,700円 六段 1人 14,600円

＜振込先＞ みずほ銀行 芝支店 普通 4290878 口座名義 東京都港区剣道連盟

＊振込をした場合は、会計担当まで、振込日、振込名義人、団体名、金額及びその内訳等をメールでお知らせ下さい。

送信先 : info@minatoku-kendo.com

10. 合格発表

審査終了後、受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を各都道府県剣道連盟に送付するとともに全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

11. 安全管理

参加者は、各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については、特に留意のこと。

主催者において、行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入院費は含まない）は主催者が負担する。AEDを常備する。また、医師等により、脳しんとうの可能性や生命の危険性を否定できない症状と判定された場合は、直ちに審査への参加を中止とする。

なお、主催者は、参加者の事故に対し（審査会場への往復途上を含む）、傷害保険に加入する。

全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン」を遵守すること。（全剣連ホームページ参照）

12. 個人情報保護法への対応

※以下を周知してください。

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

(1) 全剣連および報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

(2) 全剣連および報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映およびインターネットによる配信で公開されることがある。

(3) 全剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真および映像が販売されることがある。

13. 注意事項

(1) 本審査会には、4月29日(祝)・4月30日(木) 京都府で実施される剣道六段・七段審査会の受審者は、受審できない。

(2) 受審者は、加盟団体に、本人の申込み受理の確認を審査会前日までにに行い、参加すること。

(3) 審査会場に、**車での上場は一切禁止**とする。

(4) 日本剣道形審査に不合格となった受審者は、再受審が認められる。

ただし、当日日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない。

なお、本審査日より1年経過後は、再受審は無効となるので、留意すること。

※ 本審査会の入場は、受審者を優先とし、見学者（付添・家族含む）につきましては、会場の収容人数により入場者数を制限した事前登録制といたします。ただし、申込多数の場合は先着順といたしますので、ご了承願います。

※ 見学者の事前登録については、後日、加盟団体へ案内通知を送りますので、そちらよりご登録ください。

14. その他

審査料払込み後の返金については、七段・六段ともに令和8年4月14日(火)までに理由を付した書面を港区剣道連盟事務局に提出すること。なお、返金額は七段 5,500円、六段 4,400円とし、後日返金する。

また、剣道七段・六段の会場変更（京都府・愛知県）については、4月7日(火)までに理由を付した書面を港区剣道連盟に提出すること。

名古屋市枇杷島スポーツセンター 会場案内図

住 所 〒451-0053

愛知県名古屋市西区枇杷島 1-1-2

＊下記案内図参照

電 話 052-532-4121

交 通 ●名鉄 名古屋本線 「東枇杷島駅」下車 徒歩約 5 分

名古屋本線 「栄生駅」下車 徒歩約 10 分

●市バス 各駅 11 系統 名古屋駅↔名古屋駅

各駅 26 系統 名古屋→（押切）→平田住宅

各駅 29 名古屋駅↔名古屋駅

栄 27（西巡回）栄↔栄

いずれも「枇杷島スポーツセンター」下車 すぐ

交通案内図



※なお、会場の駐車台数が少ないことと、付近の違法駐車による苦情のことから車の利用はご遠慮ください。

大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

年 月 日

()段審査会審査料等納入明細書

団体・学校名: _____

申込担当者: _____

連絡先電話: _____

1 審査料

区分	審査料(円)	申込者数(人)	小計(円)	備考
六 段	14,600			
七 段	15,700			
八 段	16,700			
計				← ①

2 年度会費・入会金等

【重要】令和7年度の港区剣道連盟の正会員登録が済んでいない場合は、年度会費（東剣連会費を含む）も同時にお支払いください。初回登録の場合は、入会金もお支払いください。 ※準会員登録では審査の申込みができませんのでご注意ください。

納入内訳		金額(円)	納入者数(人)	小計(円)	備考
年会費	一般社会人	10,000			
	東剣連年会費	500			
入会金(一般社会人)		2,000			
計					← ②

※上記の年度会費等納入者に関しては、会員登録名簿(別紙様式)も同時にご提出ください。

3 納入合計金額

① + ② = _____ 円

振込名義人

ア 申込み担当者と同じ イ その他()

【重要】

振込みされた場合は、港区剣道連盟会計担当あてに、メールで振込の内容（振込日、振込名義人、団体名、振込金額及びその内訳等）をお知らせください。

送信先: info@minatoku-kendo.com

()段審査申込申請書 実施日:令和8年 月 日 審査会場: 京都・愛知 ←いずれかに○をつける

↑ 審査申込段位、実施日、審査会場を明記してください。

令和7年度会費		全剣連番号	氏 名	フリガナ	生年月日	満年齢	現段取得 年月日	現段取得時 登録団体	郵便番号	自宅住所	職業	電話番号
納入済	今回 納入											

※申請書は、年齢順(若い年齢から)に記入してください。
※全剣連番号及び現段の取得年月日は正確に記入してください。
※満年齢は、審査日の当日を基準にして記入してください。

※形の再受審者の場合は、用紙を別にして、「再受審」と明記してください。

令和7年度 港区剣道連盟会員登録名簿（社会人用）

提出日： 年 月 日

団体名： _____

会員種別	氏名	フリガナ	生年月日	郵便番号	自宅住所	電話番号	称号	取得年月日	段位	取得年月日	全剣連番号	港区剣連 年会費	東剣連 年会費	入会金
正・準														
正・準														
正・準														
正・準														
正・準														
正・準														
正・準														
正・準														
正・準														
正・準														

<会員種別>
正会員：港区剣道連盟年会費 及び 東京都剣道連盟登録会員年会費（有段者のみ）を納入
準会員：港区剣道連盟年会費 のみ納入 （他の剣道連盟の正会員であること）
※段位を持っていない場合は会員種別欄の記入は不要です。

<会費等の金額> ◇該当欄に納入金額をご記入ください。
港区剣連年会費：10,000円、東剣連年会費：500円、入会金2,000円